



第404回例会 1967.5.30(火)晴

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひ さ ご や (2) 0707・2838番

事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (2) 5775番

A BETTER WORLD
THROUGH ROTARY

(ロータリーでより良き世界を)

出席報告

本日の出席	会 員 数	61名
	出席数	49名
	出席率	80.33%
前回の出席	前回出席率	70.49%
	修正出席数	52名
	確定出席率	85.25%

欠 席 者 荒明君、長谷川君、五十嵐(一)君、金井君、小花君、岩網君、斎藤(信)君、菅原君、佐藤(寅)君、高橋君、津田君、辻君

スピーチ

阿部(公)君、五十嵐(伊)君—山形RC
金井君、三浦君、森田君、大野君、斎藤(得)君、鷺田君—鶴岡西RC
小花君—外国

ピシター

桜井瑞男君、工藤繁雄君—鶴岡西RC
佐藤源治君、真島孝一君—酒田RC
アイリン

連絡事項

■ 会長報告 早坂源四郎君

① 先週23日ロータリー情報委員会主催で新会員を対

照にクラブフォーラムを開き、終了後会員有志で新会員歓迎会をやり、非常に有意義でございました。当日は張君が苦心して製作されましたクラブ定款細則のスライドの映写やロータリーの綱領組織の概要につき御説明を致しました。

企画されました委員長始め委員の方々、それに出席の会員諸君に対し厚く御礼申し上げます。

② 去る26日、大山で鶴岡西RC創立一周年のお祝いがあり、当RCからは三浦、張君はじめ多数の会員が参加、創立当時の思い出話に花を咲かせました。鶴岡西RCの今後の御発展をお祈り致し度いと存じます。

③ 第353地区協議会の出席義務者が次の通り変更になりましたのでお知らせします。

○会長、幹事、会報委員長、特別代表(小花君)

卓話 旅二題

その一 『りんごと観光の街、弘前』

早坂君(会長)

4月の末、アイリンを連れ、弘前(人口は新市で約15万、旧市で7~8万)の桜を見に行き参りました。

旧友に会う事と、鶴岡と似ている城下町をもう一度拝見したいと思ったからです。桜は7分咲きというところでした。実は10年程前に青森からバスで弘前の桜を見に行ったことがあります、その時はバスから降りると直ぐ茶屋に上ってしまいましたので、桜を見ずに酒を呑んで帰ってしまった様な記憶があります。今度はアイリンと一しょですので修学旅行の園長みたいなものです。

夕方旅館につくと直ちに夜桜を見に出かけましたが、

弘前の城址公園につけられた天守閣の照明も大変良くさえ、きれいでございました。公園の規模も鶴岡とは比較にならない程大きく、又、城址としても鶴岡の場合何の要塞としての具備もないのですが、弘前城は外様の関係もありましょうが、非常に地の利を得ているという感じでは。

桜も実にすばらしいもので、毎年140~150万の観光客が訪れるそうで、又、5月の上旬から中旬にかけてはりんごの花まつりをやる等、観光については大した力の入れようです。

次に、教育都市としては、御存知のように弘前大学（工学部以外の全学部をもっている）を始め短大が2校、高校が8校あり、非常に整って居ります。

翌日午前中再び公園に行き、岩城山を眺望、午後から寺等二・三見てまわりましたが、大したものはありません。それから弘前RC（会員数66名）に出席しましたが非常にご年輩の方が多く欠席も多かったようです。スピーチにはやはり苦勞しているようです。国際奉仕については、米山資金によって台湾やフィリピンの方を大部お世話しているようでした。アイリンもスピーチを頼まれましたが、日本語で要領よく話してくれました。

それから（近代文学者）は、弘前郊外の生れであり、又、過日NHK「おはなはん」の撮影も行なわれた処です。NHKと銀行は鶴岡の方がはるかに立派のように思いました。

市内メインストリートは弘前の方がやはり規模が大きいと思います。何といても弘前はりんごの町（生産額は全国の50%）であり、観光の町であると共に、その側面をささえているのが学校（教育都市）それから近くの『おおわに』温泉という感じでございます。

その二 『大鐘乳洞と秋芳台』

今間君（広報委員）

去る16日から7泊8日間、山陽と山陰を旅行して来ましたが、一行は41名でバス1台の最も適当な人員でございました。

山陽は多くの人が見ていると思いますが、山陰は不便な処で、仲々見る機会のない処だと思います。山陰といえば先ず誰も知っている出雲大社がありますが、今回の山陰の旅で最も驚いたのは、何といても山口県にある世界一の鐘乳洞～秋芳洞でした。

私が今まで旅行して驚いたのは、日光の華厳の滝とこの秋芳洞の2つです。華厳の滝も、今では水の調節をやっていますので、夏も冬も同じですが、私の若い頃見た滝は、水量も多く全く壮観でした。

さて、この秋芳台については私も以前からその名は聞いていましたが、実際に見て本当にすばらしいと思いました。四国の高知にも鐘乳洞（籠華洞）があり、見たことがあります。規模は比較になりません。この鐘乳洞と

いうのは、生灰石に水がはたらいて出来た洞窟で、上の方には、つらら状のものが一ぱい下ってます。一寸さがるのに200年かかるそうです。下からも筍のように一ぱい突立っていますが、これは一寸400年といっていました。この長さが1丈位のものがたくさんあります。従って、何万年、何億年となっているわけです。

下は水がどんどん流れてます。高さは10米以上もあり昔は照明をつけて舟で見たものだそうですが、今は全部蛍光灯の照明で、通路も非常に立派に出来ており、橋やららんかんもあり、全く安全になってます。昔は「コウモリ」も多くいたそうですが、今は蛍光灯のため殆んど見られません。

この洞窟の長さは2里以上もあると思いますが、途中半里位の処でトンネルを作り、外部に出るようにしてあります。この秋芳洞の上は2里か3里位の広さをもつ秋芳台という処で、生灰石の台地です。昔はこの台地も鐘乳洞も個人のものだったそうですが、現在町で買上げ、立派に観光資源として活躍しているわけです。

玉造温泉でこんな唄をおぼえて参りました。

1. 大きな袋を肩にかけ 大黒様が来かかると
そこに田舎の生娘が

ズ羅斯とられて泣いていた

2. 大黒様は哀みて きれいな小川でさお洗い
がまの穂蔭に呼びかけて

よくよくおしえてやりました

という童話を玉造温泉の女中さんが唄っていた。

◆ 幹事報告 笹原桂一君

新役員通知 室蘭、福島、古川RC

例会日及び会場変更 村上、東根RC

高島RC チャーターナイト（9月3日）参加申込

種市RC チャーターナイト（6月25日）

第353地区大会（於秋田9月22日、23日、24日）

参加概数申込

会報到着 仁賀保RC、本荘RC

献立

天ぷら一ふぐ、茄子、ピーマン

サラダ、アスパラカス、若鳥、味噌汁一鯛、わらび